

第70号

Super
Highway

JR東労組バス関東本部

発行日
2017. 4. 17

スーパーハイウェイ

発行責任者：遠山真一郎
編集責任者：荒井雄太
東京都渋谷区代々木2-2-6
JR新宿ビル13F
Tel.03-3375-5045 (NTT)

災害から命を守るバス職場をつくりだそう！

地域と連携した防災活動を通じて、新たな可能性をつくりだす！八日市場分会の挑戦

八日市場分会「防災の集い」に千葉県多古町役場から防災担当者が参加し、東関東支店との取り組みの紹介と行政・市民と事業者の連携、そしてバスの強みについて問題提起をいただきました。提起を受け、参加者で討論しました。

バスは災害時に大きな力を発揮する

- ・この間の災害でバスが輸送を担い多くの人の命と生活を守った。
- ・バスは災害時に最前線の基地にもなるし、一時的な避難施設にもなる。

地域との防災協定を通じて、何が出来るのか？

- ・立地自治体との協定を通じて、当該自治体の支援を受けることが出来る。
- ・立地自治体が協定を結ぶ他の自治体との拠点をバスで結ぶことが出来る。
- ・平常時は観光、災害時は人材・物資の輸送が出来る。
- ・広域避難計画や物資調達計画など相互にメリットが増えるのでは。

地域と連携することによりJRバスのネットワークがさらに生きてくる

- ・成田空港が隣地していて、空とバスがつながり、観光と防災で力を発揮。
- ・多古町を通じて、空路の支援を直接受けることが出来るのでは？
- ・全国に張り巡らされたバス網によって、職場間での物資輸送が可能。



災害時にバスは大きな力を発揮すること出来ます。地域との連携を通じて、色々な可能性も見えてきました。地域や行政もJRバスに大きな期待を寄せています。

私たちが社会に果たす役割はとても大きいのです。会社はバス労働者をもっと大切にするべきです！そして、現場の仲間とともに防災対策をつくりだしていくべきです！